科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320230	XZY1320230	1	前期	国際学部国際文化学科	専門	選択必修	２年
				国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	２年
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	×	×	×
中国語２a	區　建英			情報文化学部情報システム学科経営コース(26 年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26 年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25 年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25 年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24 年度以前)	×	×	×

授業目的

中国語１の基礎の上で、単語の量を蓄積していき、より高いレベルの文法知識を学び、文章の解体と再構成の方法によって中国語の理解力と会話能力を向上させます。とくに活用による理解を重視し、パートナー或いはグループでの作文練習や会話活動を行い、現地留学に実用できる会話能力を身に付けるよう指導します。

各回ではそれぞれの話題をめぐって会話を行い、文法は下記のポイントを教えますが、授業の状況によって若干予定を変更する場合があります。

各回毎の授業内容

第１回
【授】動作の頻度、全面否定と部分否定、頻度と常態
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第２回
【授】助動詞—「応該…」「必須…」「得…」「不得不…」
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第３回
【授】副詞—「只好」「最好」、空間と時間を限定する表現
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第４回
【授】起動相—「開始…」「起来…」「…上」、動作の始点と開始後の状態
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第５回
【授】方向補語—単一方向補語、目的語の位置、複合方向補語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第６回
【授】残存相—「…着」「…了」、存在文—静態・動態・単純存在、場所語句
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第７回
【授】「是…的」構文、述語動詞を修飾する三要素—時間状語、場所状語、方式状語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第８回
【授】可能補語—「…得了」「…得動」「…得成」「…得到」、可能助動詞と可能補語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第９回
【授】可能補語の否定—「動詞+不+可能補語」「没+動詞+可能補語」
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。

第１０回
【授】程度補語—文型、主述構造の程度補語、程度補語と状況語の相違
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第１１回
【授】可能補語のまとめ—肯定形・否定形・目的語の位置、可能補語と能願動詞並行動作
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第１２回
【授】「把」構文と「被」構文、結果補語
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第１３回
【授】時間と関係のある常用の副詞
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第１４回
【授】主従複文—因果関係、逆接関係、条件関係、仮定関係、譲歩関係
【前・後】事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。２時間必要。

第１５回
【授】総合練習
【前・後】事前は、総合練習の内容を全般的に見ておく。事後は、総合練習をさらに練習して暗記する。２時間必要。

第１６回
【授】定期試験（口述試験）
【前・後】事前に、会話する内容を十分に作文し、流暢になるよう暗唱しておく。２時間必要。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

定期試験は 70%、授業での作文・会話の状況は 20%、出席の状況は 10%、という割合で成績を判定します。口述試験の成果や問題点をのちに総括して説明します。

教科書参考書

朱継征著『互問互答中国語　会話編』新潟大学

受講に当たっての留意事項

授業の時、辞書を携帯すること、
予習・復習をすること、
積極的に作文や会話に取り組むこと。

学習到達目標

単語の量を蓄積しながら、より内容豊かで生き生きとした会話練習を行い、多くの表現形式を身に付け、コミュニケーション能力を発展させることを目指します。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習